



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成30年10月31日

11月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 田中 さくら

学校の伝統を引き継ぐよさ

～30周年記念式典から～

10月12日、釜利谷南小学校30周年記念式典を体育館にて、50名を超える来賓の方々にご臨席を賜り、挙行了いたしました。

全校児童が「夢と希望の船」という30周年おめでとうのオリジナル曲の歌で、来賓の入場を迎えてスタートしました。長半纏お披露目の6年生の釜南ソーラン、校歌の作曲家木下大輔先生のピアノを弾きながらの校歌作曲当時の秘話等の素敵なお話。全校児童が歌う校歌の指揮も木下先生がしてくださいました。そして、突然のニレーナちゃんの登場で、盛り上がりました。

子どもたちも教職員一同もこの節目の年に、釜利谷南小学校に在籍できたことを改めてうれしく思い、今まで釜南小の歴史を創り、支えていただいた皆様に、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。



～1・2年生合同校外学習から～



10月19日には、延期かと心配された雨にも降られず、1・2年生が一緒に、金沢自然動物公園に遠校外学習に行きました。1年生をはりきってリードをする2年生がとても頼もしく、1年間の成長を感じました。去年は自分たちもしてもらったからでしょうか、お弁当もたてわりグループで仲良く食べ、自分のことは我慢して、すぐにでも遊びたい1年生のお世話をしている2年生、帰り道の秋探しパート2では、どんぐりや紅葉した落ち葉を拾いながら、もう疲れて歩けないと泣きそうな1年生の手をつないで一生懸命にひっぱり、優しく声をかける2年生、それに素直に従う1年生のほほえましい光景があらここらで見られ、うれしい秋の一日になりました。

～4・5年生愛川宿泊体験学習から～

10月21日22日と宿泊体験学習に行ってきました。場所は神奈川県愛甲郡愛川町。ふれあいの村です。日曜日の早朝でしたが、多くの保護者の方々や副校長先生はじめ他の学年の先生方に見送られて、とても真剣で、元気のある出発式を行いました。「協力・真剣・100%」のスローガンどおり、けんかやトラブルは何もなく、4年生と5年生が男の子も女の子も、本当によく協力していて感心しました。2学年一緒ということで5年生は前年度の経験をもとに、4年生にいろいろと教えていました。バスレクの楽しさ、部屋での過ごし方、キャンプファイアの楽しみ方、入浴の仕方まで、活動全般にわたっていました。去年は天候不順で中止となった5年生も経験していない野外炊事のカレーづくりでしたが、事前学習がしっかりできていて、ご家庭でも練習していただいたおかげで、どのグループも成功し、おいしいカレーと飯盒炊飯ができました。キャンプファイアでは、4年生の出し物、5年生の出し物に、お互いにアンコールをして一緒に踊る様子は、とても楽しそうで素敵でした。他にもディスクゴルフや焼き板体験も一緒に楽しく行いました。4年生のダム見学も5年生の藍染体験もありました。そして、何よりよかったことは、4年生も5年生も欠席者がいなくて、転んだりバス酔いしたりはあったものの、全員がすべての活動に参加し、体験できたことです。

また、グループも4、5年生が一緒になっていました。4年生としては初めての宿泊学習。それをリードしていく5年生。どちらにとってもよい体験となります。特に5年生は一部の児童だけがリーダーではなく、生活班、活動班に分かれてまたそれぞれの場面での役割があり、たくさんの児童が責任をもって活動していました。これが釜利谷南小方式、言い換えると学校の伝統となっていました。6年生になると学校生活全般に渡ってリーダーとしての働きができます。その前段階としても、この時期の5年生が責任をもって4年生をリードする姿はすばらしいものです。

